

ヤマガタ仕事ラボ通信では、若者に選ばれる会社になるための情報をお伝えしています。掲載内容にご不明な点があれば、弊社メンバー＆運営パートナーまでお問合せください。

## [ 応募が来ない？！ まだまだ「できることはたくさんあります！」 ]

若者に選ばれる企業になるために伴走支援する『採用アシスタントサービス』。

ヤマガタ仕事ラボは、『採用アシスタントサービス』利用企業が活用できるツールの1つ。各企業が『自社の特徴・個性』をWEBサイト上で「スイミー」のようにまとまって伝えることで、都会の大企業にも劣らない『山形で働く魅力』を学生に感じてもらうことを目指しています。

### 環境整備

## 職場の環境を整える



田中麻衣子

「どうやったら応募が増えるか」を考える前に、まずは職場の労働条件を整えることから始めませんか？こちらの5つが、最低ラインをクリアしているかを確認してみてください。

#### 1・給与

→同じ地域の同業他社と比べて低いと厳しい。同業他社と同じ水準に。

#### 2・労働環境(休日)

→残業時間と拘束時間を減らす。年間休日00日を切ると応募は少なくなる

#### 3・作業環境

→社員が過ごしやすい環境。特にトイレ・バックヤード(休憩スペース)。

#### 4・連絡の取りやすさ

→応募方法が少しでも面倒だと離脱する。

#### 5・人間関係

→「今の職場を友人や家族に勧めることが出来ますか？」社員に質問をしてyesが多い職場に。

### 採用広報

## 先輩社員へのインタビュー記事(ブログ)でエントリー獲得



松本 陽子

夏のインターンシップ先を探している大学3年生。面談で色々話を聞くと約束の30分前には到着するなど、几帳面な性格を自分でも認識しているため、この自分の特性なら事務職などが向いているのではないかと考えていました(明確に事務が希望！という訳ではありません)。

そこで、相性が良さそうだなと感じた企業の「先輩写真インタビュー(ヤマガタ仕事ラボに掲載しているブログ)記事」を見せたところ、「インタビューされていた方の軸というか、考えも私となんとなく似ていると感じました。山形の企業で、興味もありエントリーしてみました！」とエントリーに繋がりました。

企業側の言いたいことだけでなく、学生が興味があることが書いてあったことがポイントかなと思います。社員紹介＝お客様の声。エントリー前の不安払拭につながるので、ぜひ情報を出したいところですね。

### 「やまらぼインターン」活動情報

(株)キャリアクリエイトで活動する長期インターン。(自社の新卒採用を目的としたものではありません)。

山形の企業に取材・訪問やイベント企画など、学生と山形の企業が「つながるしくみ」を自分(たち)で企画し運営。

【現在活動中！】山形出身、東京・山形・仙台・横浜・北海道など在住の10名ほど活動中。【NEW!】宮城学院女子大学3年生が2人、新たに加わりました！山形就活を希望しているけど、なかなか見つからなくて、、、とのこと。



私たちは、若者に選ばれる山形県になるための環境整備を行う サクラマスプロジェクトを展開しています。山形の企業の「働く魅力」を見つけ・磨き・伝えるお手伝いをさせて頂きながら、個性溢れる県内企業の皆様同士がスイミーのように集まって、知恵と工夫を持ち寄り次世代に「ヤマガタ」を繋いでいくことが出来たらと思っています。

## [ どうする？高卒採用 ]



合同会社work life shift 伊藤麻衣子(サクラマスプロジェクト代表・ヤマガタ仕事ラボ運営パートナー)

WLS.  
work life shift



7月1日から高卒新卒の求人票が公開になりました。細かいルールが決められていたり、学校との関わりが重要であったり、大卒の採用とは進め方など大きく異なるのが高卒採用です。少子高齢化はますます進み、日本は「超高齢社会」(高齢化社会、はもはや終了)となり、大手企業も高卒採用に力点を置くようになってきています。高卒も大卒も、まさに「人の取り合い」の様相を呈してきました。ハローワークの求人票だけでなく、スマートフォンで高校生も情報収集をしていますので、高卒用のパンフレットやウェブサイトを新たに設けたり、様々な打ち手を講じる企業が出てきています。

高卒就職者の24.4%は大卒就職者と同じ仕事をしていて、研修やOJTなどでしっかりと育成すればするほど離職率が下がるのは高卒採用者、というデータもありますので「打てば響く人材」と言われています。このような流れを受けて、一人一社制度の見直しについての厚労省と文科省でワーキングチームが立ち上がっています。急に変更になる可能性は低いですが、若者との「接点」や「魅せ方」の工夫だけでは対応できなくなる時代がすぐそこにきています。誰もが働きやすく、生きがい・やりがいを感じられる職場づくりにも両輪で取り組む必要があります。仕事ラボのコーディネーターは高卒採用の相談にも乗っていますので、お気軽にお声がけください。

\* 詳細、その他の近況は、左側のQRコードから。

## [ 学び合いの場 ]

サクラマスプロジェクトでは、地域・企業を選んでもらうために話し合うサクラマスミーティングを実施しています。



サクラマスミーティング  
アフターコロナ。ミヨ  
どうしよう、  
夏休みのインターンシップ？  
今どきの学生の**行動様式**  
の理解が成功の秘訣

立正大学 キャリアサポートセンター  
斉藤広樹氏 (大学職業指導研究会第一分科会運営委員長)

7/6 (Thu) 13:30~14:30

開催レポート

<https://www.career-create.co.jp/2023/07/06/sakuramasumini-2/>



### 【TOPIC】

- ・今の時代、インターンシップが出会いの接点として存在感が大きい。
- ・夏と冬にインターン。そこへの集客のために大学にもチラシを送っている。
- ・インターンを実施するようになったら、設計・施工管理の採用数が増えた。

【お問い合わせ】 山形を未来に繋いでいきたい。だから人と組織・地域をつなぎます。



株式会社 **キャリアクリエイト**

990-2423 山形市東青田2-10-9 TEL:023-641-8807  
E-mail:welcome@career-create.co.jp